

優良工事表彰の概要(1)

1. 工事概要

事業名	浅瀬石川二期農業水利事業
工事名	こあみかんせんようすいろいなかだてこうく(その2)工事
施工場所	青森県南津軽郡田舎館村大字境森地内他
請負者名	奈良順建設(株)
代表者名	代表取締役社長 奈良 信幸
請負代金額	206,250,000 円
工期	令和4年6月10日 ~ 令和5年3月10日
概要	浅瀬石二期農業水利事業計画に基づき小阿弥幹線用水路を改修するものである。 ○ 施工延長 L = 410.902 m ○ 仮設工 1 式 ○ 大型フリューム L = 406.402 m ○ 橋梁工 L = 4.500 m

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	本工事は農業用水路を改修するものであり、冬季の低温、風雪等の厳しい環境下となる、非かんがい期の限られた期間内に工事を完成させる必要がある。 工事の進め方は、仮廻し水路により流水を切替えた後、水路内の基礎コンクリート打設、大型フリューム設置及び目地施工等を行うものであり、確実な出来形及び品質の確保が求められる。
具体的な理由	【通信一体型・タイムラプスカメラ等の導入による良好な出来形及び工程管理の確保】 ・現場に通信一体型現場監視カメラを設置し、リアルタイムでの複数の視点による安全管理・指導を実施したこと、一時的な地吹雪による作業中断・再開や気象予測等を行う監視体制とするなど、工程進捗に積極的に取り組んだ。 ・ドローンにより、施工全区間の状況、仮置土のシート養生及び周辺の営農状況を俯瞰で把握し、分かりやすく正確な週間工程表を作成するとともに、状況に応じた施工調整・管理を行ったことより、工期内に完成した。 ・丁張検測作業が不要となるICT機械の導入、現地での設計値と施工値の随時確認が可能となる3Dデータ及びリアルタイム測定の導入により、測量、掘削作業において、大幅な効率化が図られ、良好な出来形を確保した。

3. 写真

通信一体型・タイムラプスカメラ等の導入による良好な出来形及び工程管理を確保

① 現場監視カメラ・タイムラプスカメラの導入

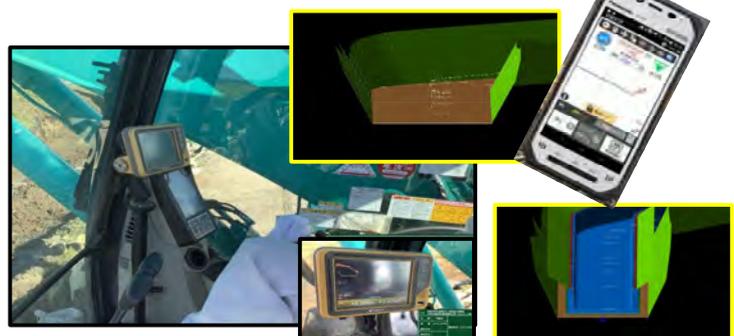


現場の様子を本社でリアルタイムで監視

② ドローンによる工程・施工・安全管理



③ ICT機械に伴いリアルタイム測定を導入



4. 担当事業所名

津軽土地改良建設事務所

優良工事表彰の概要(2)

1. 工事概要

事業名	国営施設応急対策事業旧迫川地区
工事名	のだけかんせんようすいる とうじ 筧岳幹線用水路(その2)工事
施工場所	宮城県遠田郡涌谷町小里地内
請負者名	三幸建設工業(株)東北支店
代表者名	支店長 平林 学
請負代金額	189,585,000 円
工期	令和4年8月12日 ~ 令和5年3月10日
概要	国営旧迫川土地改良事業計画に基づき、筧岳幹線用水路を補修するものである。 ○ 高圧洗浄工 A = 5,564 m ² ○ 表面被覆工 (吹付工法) A = 5,564 m ² ○ 目地補修工 (目地成型ゴム挿入工法) L = 647 m

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	表面被覆工の品質を確保するためには、既設コンクリートへの付着を阻害する脆弱部及び粉塵等の除去のための清掃作業、品質低下が懸念される気温低下対策としての冬期間のシート養生などが重要であるが、ほぼ全線天井水路である筧岳幹線用水路は、風雨の影響を受けやすい。 また、延長が長いため、高圧洗浄後に作業する変状展開図作成等に時間を要する。
具体的な理由	【下地処理工において脆弱部及び泥等の付着物の丁寧な除去等による品質向上】 ・ 経年劣化及び摩耗により粗骨材が露出している本区間では、凹凸部に品質低下に繋がる微粒砂・コンクリート片等が残りやすい状況であるため、水路表面の付着泥等を人力除去し、丁寧な高圧洗浄、吸引車使用による清掃により、確実な付着強度を確保した。 ・ シート養生に当たっては、側壁下部から風の吹き込み防止のため、水路外側に設置した単管にシートをクリップ止めし、更に安全ネットにて覆うことで、確実なシートのめくれ等防止による温度管理を実施し、また、部分的に自然光が入りやすい白色シートを採用し、作業環境を改善した。 ・ 時間を要する施工延長約1.1kmの変状展開図の作成は、高圧洗浄後、次工程と同時並行して作成することで工程を促進した。

3. 写真

下地処理工において脆弱部及び泥等の付着物の丁寧な除去等による品質向上

① 念入りな下地処理



土砂撤去状況



高圧洗浄後清掃状況

② 作業環境改善及び温度管理の品質管理向上



飛散防止ネット及びクリップ止め

② 作業環境改善及び温度管理の品質管理向上 ③ 変状図作成のための不可視部分の対応



明かり取り設置状況



補修箇所確認状況

④ 完成写真



4. 担当事業所名

北上土地改良調査管理事務所

優良工事表彰の概要(3)																					
1. 工事概要																					
事業名	国営施設応急対策事業名取川地区																				
工事名	なとりがわとうしゅこうほしゅうこうじ 名取川頭首工補修工事																				
施工場所	宮城県仙台市太白区山田及び名取市高館熊野堂地内																				
請負者名	(株)大本組 東北支店																				
代表者名	執行役員支店長 齋藤 学																				
請負代金額	1,149,934,000 円																				
工期	平成31年2月20日 ~ 令和4年6月15日																				
概要	<p>国営名取川土地改良事業計画(国営施設応急対策)に基づき、名取川頭首工を改修するものである。</p> <p>○ 頭首工</p> <table border="0"> <tr> <td>ひび割れ補修工</td> <td>L= 262 m</td> <td>○ 仮設工</td> <td>その他附帯工</td> <td>1 式</td> </tr> <tr> <td>断面修復工</td> <td>A= 143 m²</td> <td>○ 仮設工</td> <td>仮棧橋工</td> <td>1 式</td> </tr> <tr> <td>エプロン工</td> <td>A= 1,865 m²</td> <td>○ 仮設工</td> <td>仮締切工</td> <td>1 式</td> </tr> <tr> <td>管理橋落橋防止工</td> <td>20 組</td> <td>○ 仮設工</td> <td>工事用道路・仮設ヤード工</td> <td>1 式</td> </tr> </table>	ひび割れ補修工	L= 262 m	○ 仮設工	その他附帯工	1 式	断面修復工	A= 143 m ²	○ 仮設工	仮棧橋工	1 式	エプロン工	A= 1,865 m ²	○ 仮設工	仮締切工	1 式	管理橋落橋防止工	20 組	○ 仮設工	工事用道路・仮設ヤード工	1 式
ひび割れ補修工	L= 262 m	○ 仮設工	その他附帯工	1 式																	
断面修復工	A= 143 m ²	○ 仮設工	仮棧橋工	1 式																	
エプロン工	A= 1,865 m ²	○ 仮設工	仮締切工	1 式																	
管理橋落橋防止工	20 組	○ 仮設工	工事用道路・仮設ヤード工	1 式																	
2. 推薦理由																					
現場条件等の特徴的な事項	<p>名取川頭首工は、かんがい・工業用水及び上水目的の取水施設であり、通年取水を行う一方、河川内での施工は非洪水期のみ5ヶ月間／年に限定されることから、3年の施工期間を要する。</p> <p>改修工事に当たっては常に流水がある河川内でもドライ状態が求められ、また、河川内を仮締切した施工範囲では関連ゲート工事も施工するため、狭隘な作業条件下での複数工事の調整が必要である。</p>																				
具体的な理由	<p>【河川内工事における適切な工程管理と施工環境の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川水位が常に高く、仮締切内は湧水や漏水が多いことが予想されたため、丁寧な遮水シートを敷設した止水対策や釜場の適正配置を行い、良好な施工環境を確保した一方、水位標示板を見やすい位置に設置し、常時取水管理に必要な河川水位確認を行った。 関連工事の進捗に配慮しつつ、定期的に発注者を含めた工程調整会議を実施し、翌週以降の段取りを行うなどの高い調整能力により、関連工事との競合を回避した。特に追加対策が必要となった関連工事により大幅な工程遅延が懸念されたが、工程計画の見直しやより効率化を図ったことなどにより、本工事・関連工事とも河川内工事は非出水期限内に完成した。 																				
3. 写真																					
河川内工事における適切な工程管理と施工環境の確保																					
 <p>常に流水がある中での仮締切設置</p>	 <p>見やすい位置に設置した水位表示板</p>																				
 <p>仮締切状況(R1)</p>																					
4. 担当事業所名																					
阿武隈土地改良調査管理事務所																					

優良工事表彰の概要(4)

1. 工事概要

事業名	和賀中央農業水利事業
工事名	いしばねしゆすいこうけんせつこうじ 石羽根取水口建設工事
施工場所	岩手県北上市和賀町横川目地内
請負者名	(株)安藤・間 東北支店
代表者名	執行役員支店長 宮川 隆太郎
請負代金額	1,959,980,000 円
工期	令和元年7月22日 ~ 令和5年3月24日
概要	和賀中央農業水利事業計画に基づき、石羽根取水口及び上堰トンネルを新設するものである。 ○ 石羽根取水口 B7.8m × L27.3m × H12.8m ○ 上堰トンネル L=261.2m、圧力トンネル、円形、D=2.2m ○ 下堰分水工 1式

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	ダム湖内に新設する取水口は、仮締切(鋼管矢板、H=18.0m、L=41.0m)後、約11mを掘削し施工ヤードを確保するが、湖面側水位は常時高く、洪水時はこれより水位上昇にするため、大きな外水圧による鋼管矢板倒伏の懸念があり、大量のコンクリートを使用する取水口のマスコンクリートは、硬化熱に伴い、品質低下となるひび割れが発生しやすい条件にあった。また、施工場所の地下に江戸時代に造成された旧奥寺堰(素掘トンネル)があり、施工前に位置・大きさなどの特定が必要であった。
--------------	--

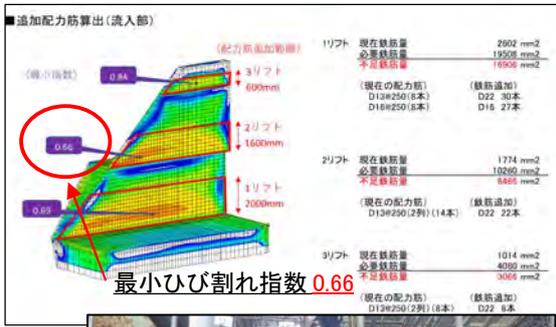
具体的な理由	<p>【鋼管矢板の変位計測システムによる安全確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ダム湖面の水位変動により挙動する鋼管矢板は、常時監視のための変位計測システムを採用し、警戒値をクリアしていることを確認した上で、仮締切内で安全に施工できる状態を確保した。 <p>【温度応力解析を踏まえたひび割れ対策による品質確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> 着手前のコンクリート温度応力解析により、コンクリートひび割れ発生確率及び発生箇所を特定し、所定の箇所にひび割れ防止補強鉄筋を配置する追加対策により、コンクリートの品質を確保した。 <p>【旧奥寺堰調査による位置特定と被圧地下水対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前調査により旧奥寺堰の位置・大きさを特定したが、想定外の被圧水があったことから、速やかに止水対策を追加し、良好なドライ施工を実現した。
--------	---

3. 写真

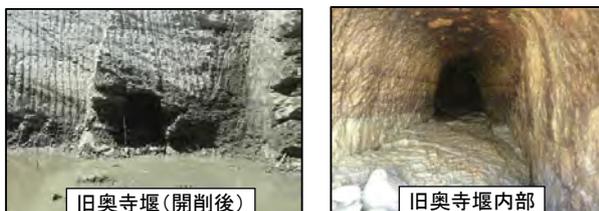
鋼管矢板の変位計測システムによる安全確保



温度応力解析を踏まえたひび割れ対策による品質確保



旧奥寺堰調査による位置特定と被圧地下水対策



4. 担当事業所名

和賀中央農業水利事業所

優良工事表彰の概要(5)

1. 工事概要

事業名	和賀中央農業水利事業	
工事名	さるたかんせんようすいる とうじ 猿田幹線用水路(その1)工事	
施工場所	岩手県北上市和賀町豎川目地内他	
請負者名	(株)竹中土木 東北支店	
代表者名	支店長 坂本 欽司	
請負代金額	253,924,000 円	
工期	令和4年8月1日 ~ 令和5年2月28日	
概要	和賀中央農業水利事業計画に基づき、猿田幹線用水路を補修するものである。 ○ 開渠補修工 鉄筋コンクリート大型リューム既設水路内挿 B1.4m×H1.0m L=714.799m 側壁無機系表面被覆、底版増し厚コンクリート B1.8m×H1.2m L=105.203m プレキャストボックスカルバート既設水路内挿 B1.4m×H1.1m L=470.018m	

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	<p>用水再編に伴い用水量が大幅に減少する路線において、既設水路内に新設水路を内挿する作業を行うが、十分な余裕幅が取れない区間もあり、運搬・敷設時の接触による製品の破損等が懸念された。</p> <p>また、雨や雪の影響を受けやすい無機系表面被覆の施工区間は、冬期における品質確保の工夫が必要である。</p>
具体的な理由	<p>【製品運搬・据付時の品質確保の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既設水路内に内挿するボックスカルバート運搬時、狭小区間において接触による端部破損が想定されたため、全製品に保護器具を使用し、運搬・敷設時の破損を生じさせることなく、また結果として運搬スピードが上がり、運搬時間が想定より短縮された。 <p>【サーモスイッチ付きジェットファーンネスによるコンクリート養生及び温度管理による品質確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> 被覆後、乾燥や低温により品質低下が懸念されるため、シート養生・雪寒仮囲い内においてはジェットファーンネスによる効率良い温風供給とサーモスイッチを使った一定の温度管理を実施し、被覆面に剥がれ、浮き、ひび割れ、硬化不良のない、良好な品質を確保した。

3. 写真

製品運搬・据付時の品質確保の工夫



リフトローラーによる製品運搬



保護器具



製品据付

サーモスイッチ付きジェットファーンネスによるコンクリート養生及び温度管理による品質確保



ジェットファーンネスによる養生



サーモスイッチによる温度制御



仮囲い内の温度測定

4. 担当事業所名

和賀中央農業水利事業所

優良工事表彰の概要(6)

1. 工事概要

事業名	横手西部農業水利事業		
工事名	いしもちがわかんせんはいすいる 石持川幹線排水路(その9)工事		
施工場所	秋田県横手市雄物川町今宿字出向地内		
請負者名	(株)伊藤組造園		
代表者名	代表取締役 久米 君雄		
請負代金額	163,119,000 円		
工期	令和4年8月4日	～	令和5年3月17日
概要	横手西部土地改良事業計画に基づき、石持川幹線排水路の改修するものである。 ○ 施工延長 L = 195 m ○ 流入工 N = 2 箇所 ○ 大型積ブロック A = 686 m ² ○ 付帯施設工 1 式 ○ 底張りコンクリート V = 346 m ³ ○ 仮設工 1 式		

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	<p>期間が限定されない出水、流水の遮断ができない現場条件となる農業用排水路の改修工事は、水量が少ない冬期に仮設鋼矢板による半川締切にて流水を切り替え、本体の大型積ブロック等を施工するが、冬期の低温、風雪、豪雪と厳しい気象条件下での確実な出来形の確保、品質管理、安全管理及び限られた工期の中で工事完成が求められる。</p>
具体的な理由	<p>【特注品天端用ブロックを使用した施工効率の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 天端コンクリートは現場打ちコンクリートとなるが、設計護岸高を確保した特注品の大型積ブロックに変更したことから、型枠作業省略による工程短縮、良好な出来形及び品質管理を確保した。 <p>【最適機種の選択による安全管理の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 打設する鋼矢板、現地の土質、作業スペースを踏まえた仮締切の施工において、最適機種「本体ロングアームバックホウ+小型油圧バイブロ」を採用したことで、強風時のクレーン作業の制限や転倒リスクを回避・低減し、安全性が向上した。 <p>【地域住民への安全配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施工場所へ行くための狭い集落内道路の通行は、危険箇所等が複数内在したことから、これらをロードマップに纏め、工事関係者に配布・共有したことで、交通災害の防止、安全運転意識の向上及び地域住民・一般交通への安全確保が図られた。また、冬期積雪時の道路除雪は、本体施工への影響及び通勤車両等に配慮し、2班体制での早期除雪を行い、無事故での工事完成となった。

3. 写真

特注品天端用ブロックを使用した施工効率の向上



天端ブロック(特注品)



コンクリート打設状況

地域住民への安全配慮



早朝除雪作業状況

最適機種の選択による安全管理の向上



小型油圧バイブロによる打設



小型油圧バイブロによる引抜

工事完成



4. 担当事業所名

平鹿平野農業水利事業所

優良工事表彰の概要(7)

1. 工事概要

事業名	直轄農業水利施設放射性物質対策事業・請戸川特別災害復旧事業
工事名	うけどようすいとうほうしゃせいぶつたいさく たこうじ 請戸用水路等放射性物質対策その他工事
施工場所	福島県双葉郡浪江町大字酒井地内他
請負者名	古久根建設(株) 東北支店
代表者名	支店長 秦 賢藏
請負代金額	456,280,000 円
工期	令和4年6月9日 ~ 令和5年3月24日
概要	東日本大震災の地震により被災した請戸用水路への土砂、枝等を介した放射性物質の流入を阻止するため蓋掛けを行うとともに、高瀬左岸幹線用水路等の災害復旧を行うものである。 ○ 請戸用水路 蓋掛工 L = 2,666.10 m ○ 高瀬左岸幹線用水路 災害復旧 1 式 ほか

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	東北地方太平洋沖地震等により被災した請戸川地区の災害復旧の実施に当たっては、広範囲に点在する被災箇所を確実に復旧すること、復旧箇所のみならず全線的な試験通水を計画的に進めることが求められる。 また、土砂、枝等を介した放射性物質の流入を阻止するため、用水路の蓋掛けを行うものであるが、施工対象路線においては既設道路が無い区間があり、資材運搬に工夫が必要である。また、施工範囲内の一部は、空間線量が未だ高い帰還困難区域も含まれるため、作業員の被ばく管理が必須となる。
具体的な理由	【広範囲に点在する復旧箇所の対応】 ・ 広範囲に点在する施工箇所は、現場事務所に常駐する現場代理人が遠隔監視アプリにより施工状況をリアルタイムに把握し、改善・留意点を即座に指示し、効率化を図った。 【試験通水における漏水等の迅速及び適切な対応】 ・ 復旧後2年以上経過した区間は著しく雑草が繁茂していたため、試験通水前に草刈りを実施し、また、広範囲に分散した分水施設の点検等を行った。 ・ 漏水発生後は、早急な管内調査及び点在する復旧箇所を短時間で復旧するため、必要な協力業者の確保や資材の調達等について、迅速かつ適切に対応した。 【資材運搬を考慮した蓋掛け工事の工夫】 ・ 資材搬入が水路内人力小運搬となる区間は指定材料をより軽いFRP製蓋に変更したことで、帰還困難区域内での作業時間が短縮され、作業員の被ばく量の低減が図られた。

3. 写真

広範囲に点在する復旧箇所の対応



現場における施工状況の撮影



現場事務所での確認・指示

資材運搬を考慮した蓋掛け工事の工夫



人力による搬入状況



水路蓋掛け状況

試験通水における漏水等の迅速及び適切な対応



施設周辺の草刈り作業



4. 担当事業所名

東北農政局農村振興部防災課(南相馬地域直轄災害復旧事務所)

優良工事表彰の概要(8)

1. 工事概要

事業名	国営施設応急対策事業須川地区		
工事名	みずかんりしせつかいしゅうこうじ 水管理施設改修工事		
施工場所	岩手県一関市花泉町金沢地内他		
請負者名	(株)荏原電産 東北営業所		
代表者名	所長 津田 弘樹		
請負代金額	306,020,000 円		
工期	令和3年6月21日 ~ 令和5年2月28日		
概要	国営須川土地改良事業計画(国営施設応急対策)に基づき、水管理設備及びその他付帯設備等の改修を行うものである。 ○ 親局設備 1 局 ○ 子局設備 (直送) 2 局 ○ 子局設備 (TM/TC 局) 3 局 ○ 電源設備 1 式 ○ 子局設備 (TM 局) 4 局 ○ 計装設備 1 式		

2. 推薦理由

現場条件等の特徴的な事項	本地区のかんがい用水は、地区内唯一の取水源である第1揚水機場において取水されているが、全揚程143mの第1揚水機場は使用電力量が多く、電力料金が嵩んでいる状況である。 第1揚水機場は無線機等の電波が届かず、連絡手段が無い状態であったため、施設管理者は中央管理所との間に連絡員を配置し、連絡を取り合ってポンプ設備等の操作を行うなど維持管理上の課題が生じていた。
具体的な理由	【施設管理者ヒアリングによる問題点の把握】 ・ 受注者は、施設管理者が取水管理において負担と感じる点について、積極的に聞き取りを行い、「電力使用量が多いこと」、「第1揚水機場内で無線等が使用できないこと」を把握し、本工事の中で何らかの対応により解決できないか自ら積極的に検討し、発注者と調整した2つの提案を実施した。 【調整弁の制御による電気代の削減】 ・ 吐水槽及び調整池の水位により自動起動・停止する制御となっており、起動時の使用電力量が多いこと、小容量の吐水槽では起動頻度が多くなること、また、調整池水位は調整池入口に設置されている調整弁の開閉により変動することを踏まえ、調整弁を全閉しない変更制御プログラムを提案・実施した結果、ポンプ運転・停止の頻度が低下し、単位揚水量における使用電力量が削減された。 【第1揚水機場地下における通信手段の確保】 ・ 携帯電話会社との調整により、電波改善装置を追加設置したことで、第1揚水機場において携帯電話が使用できる状態に改善され、施設管理者は中央管理所と連絡を取りながら第1揚水機場で運転操作等を行うことができるようになり、維持管理性が大きく向上した。

3. 写真

施設管理者ヒアリングによる問題点の把握・調整弁の制御による電気代の削減 第1揚水機場地下における通信手段の確保



第1揚水機場



電波改善装置



容量の小さい吐水槽ではなく、調整池の水位で運転するように変更。また、吐水槽が溢れないよう調整弁をきめ細やかに制御。



第1揚水機場地下1Fよりポンプ室を望む

4. 担当事業所名

北上土地改良調査管理事業所

優良業務表彰 推薦業務の概要(1)

1. 業務概要

事業名	令和4年度広域農業基盤整備管理調査
業務名	いわきがわさがんちくじごひょうかちようさぎようむ 岩木川左岸地区事後評価調査業務
業務場所	青森県弘前市他2市1町地内
請負者名	NTCコンサルタンツ(株)東北支社
代表者名	支社長 月館 瑞寛
請負代金額	22,836,000 円
履行期間	令和4年4月7日 ~ 令和5年3月10日
概要	岩木川左岸地区の事後評価のため、アンケート調査を実施し、費用対効果の分析を行うとともに評価結果(案)及び基礎資料(案)等を作成するものである。 ○ アンケート調査 1 式 ○ 費用対効果の分析 1 式 ○ 評価結果(案)及び基礎資料(案)等の作成 1 式

2. 推薦理由

具体的な推薦理由	<p>【豊富な業務経験と専門的知見に裏打ちされたそつが無い業務の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 費用対効果の算定においては、事業実施後の本地区の特徴を反映した新たな効果とし「品質向上効果、災害防止効果、都市・農村交流促進効果、雇用創出効果等の7項目の効果を受注者提案により取りまとめを行った。 評価結果(案)は事業実施前(H7)と事業実施後(R2)の比較結果を整理し、基礎資料(案)として4ヶ年(H7、H17、H27、R2年)の推移の見える化による分かり易い資料の工夫について、提案・実施された。 業務計画書に加え、受注者自らが詳細なスケジュール、効果算定方法、確認事項、必要資料等を整理した「作業計画書」を作成し、手戻り防止や効率的な業務遂行に努めるとともに、アンケート調査に当たっては、受益農家及び地域住民が回答し易いように趣旨説明文や事業概要の説明資料を添付するなどの工夫が見られた。 本業務で検討した費用対効果算定は、業務時点で公表された諸係数通知等に基づき算定されているが、時点修正の可能性を見越した工夫を行った。
----------	--

3. 写真

豊富な業務経験と専門的知見に裏打ちされたそつが無い業務の推進

費用対効果算定項目一覧表
(その他効果として7項目の効果を新たに算定(右側))

特別仕様書の項目	報告書の項目
(1) 作物生産効果	(1) 作物生産効果
(2) 官農経営節減効果	(3) 官農経営節減効果
(3) 維持管理費節減効果	(4) 維持管理費節減効果
(4) 景観・環境保全効果	(6) 景観・環境保全効果
(5) その他、事業の実施により発現していると考えられる効果	(2) 品質向上効果
	(5) 災害防止効果
	(7) 都市・農村交流促進効果
	(8) 国産農産物安定供給効果
	(9) 雇用創出効果
	(10) 安全性向上効果
	(11) 地域経済への波及効果[参考効果]

基礎資料(案)は4ヶ年推移にするなど分かり易く工夫

アンケート調査は回答し易いように趣旨説明文や説明資料を添付

作成に当たり有識者からの意見聴取を実施

4. 担当事業所名

北奥羽土地改良調査管理事務所

優良業務表彰 推薦業務の概要(2)

1. 業務概要

事業名	国営造成施設総合水利調整管理事業
業務名	あかがわち くほかかせんきょうぎほうしんけんとうぎょうむ 赤川地区他河川協議方針検討業務
業務場所	山形県鶴岡市他7市5町
請負者名	(株)三祐コンサルタンツ 仙台支店
代表者名	支店長 佐伯 徳一
請負代金額	49,665,000 円
履行期間	令和4年4月7日 ~ 令和5年2月28日
概要	赤川地区及び仙北平野地区の水利権更新に向けて、河川協議の方針検討を行うとともに、最上川中流地区及び白川地区の水利権に係る課題解決のため、取水量観測、河川流量観測及び最上川下流地区の融雪豊水取水に係る実証調査を行うものである。 【測量業務】○ 最上川中流地区・白川地区(流量観測他) 1 式 ○ 最上川下流地区(融雪豊水取水に係る実証調査) 1 式 【設計業務】○ 赤川地区・仙北平野地区(水収支計算他) 1 式

2. 推薦理由

具体的な推薦理由	<p>【最上川下流地区における融雪豊水取水に係る実証調査を短期間で計画・実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川管理者との融雪豊水取水の協議に際して、実証調査の条件として調査期間5ヶ年程度が示され、有識者等の助言を参考に調査方針の検討を進めたところ、代かき開始日前の流量データ等の収集が必要となった。業務契約直後での作業追加指示となったが、受注者は迅速且つ柔軟に対応し、僅か数日足らずで事前調査、耐風性ドローンを用いた河川流況撮影のための人材・機器の手配、調査計画書・飛行計画書の作成等を行い、調査計画の許可を得て、必要な時期の調査を実施したものである。 ・ R4年度が初年度調査であり、前例のない調査であったが、強風地域などの気候特性を勘案の上、耐風性ドローン使用の提案・実施により確実な調査結果を得た。 ・ 本調査は、今後の東北、北陸地方における融雪豊水取水に資する調査手法の礎をなすものと思われ、特に河川流況撮影は協議資料として有意義なものであったほか、確実且つ丁寧を実施した調査取りまとめ資料は、河川管理者及び有識者等の関係者から速やかな了承を得ることに繋がった。
----------	---

3. 写真

最上川下流地区における融雪豊水取水に係る実証調査を短期間で計画・実施

調査地点6ヶ所について飛行計画作成

飛行計画に基づき、代かき前(1回)、代かき期間中(2回)の調査を実施

4. 担当事業所名

西奥羽土地改良調査管理事務所

優良業務表彰 推薦業務の概要(3)

1. 業務概要

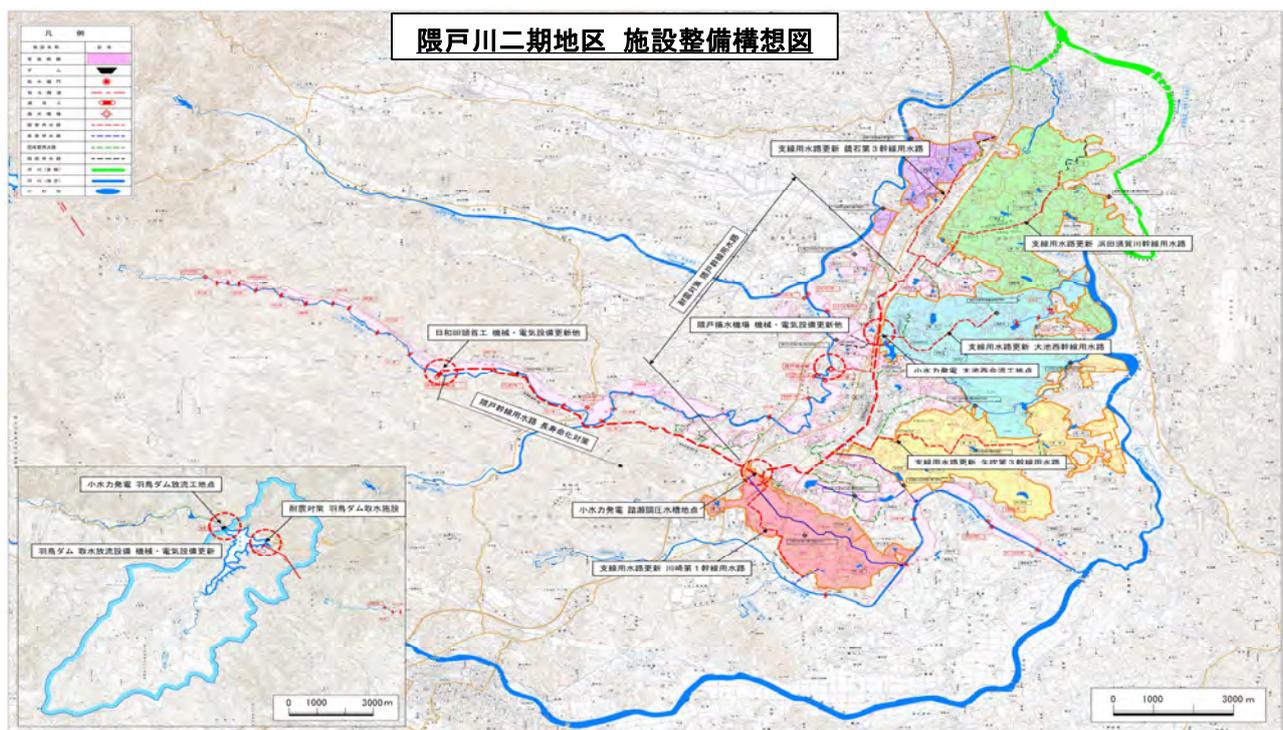
事業名	地域整備方向検討調査		
業務名	くまどがわに きち くこうそうけんとう たぎょうむ 隈戸川二期地区構想検討その他業務		
業務場所	福島県須賀川市ほか1市2町3村地内		
請負者名	(株)ジルコ 東北支社		
代表者名	支社長 大川 稔		
請負代金額	26,565,000 円		
履行期間	令和4年7月6日 ~ 令和5年3月14日		
概要	隈戸川二期地区において、過年度実施した計画基礎構想案等を踏まえ、用水計画調査及び施設状況調査などを行い、更新計画の基礎資料を作成するものである。 ○ 受益面積調査 1 式 ○ 隈戸川幹線用水路の調査・検討 1 式 ○ 営農計画調査 1 式 ○ 矢吹第3幹線用水路管路化構想検討 1 式 ○ 用水計画調査 1 式 ○ 反復利用実態調査 1 式 ○ 施設状況調査 1 式 ○ 調査業務 1 式		

2. 推薦理由

具体的な推薦理由	<p>【地区課題に対する的確な施設整備構想の検討・整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区課題を整理するにあたり、受益面積調査、営農計画調査、用水計画調査、施設状況調査、及び過年度の検討結果等を踏まえ本地区の特異性、課題を的確に把握した。 ・ 施設整備構想を検討するにあたり、①水利用合理化の推進、②重要度に応じた耐震対策、③長寿命化その他、の着目点を掲げ、本地区の方向性や留意点を的確にまとめられ、今後の更新計画基礎資料として十分満足できる品質の成果が得られた。
----------	--

3. 写真

地区課題に対する的確な施設整備構想の検討・整理



4. 担当事業所名

阿武隈土地改良調査管理事務所

優良業務表彰 推薦業務の概要(4)

1. 業務概要

事業名	国営施設応急対策事業		
業務名	かくだち くじょうすいしんけんとうぎょうむ 角田地区事業推進検討業務		
業務場所	宮城県角田市		
請負者名	内外エンジニアリング(株) 東北支店		
代表者名	支店長 佐々木 俊幸		
請負代金額	24,002,000 円		
履行期間	令和4年8月3日 ~ 令和5年3月14日		
概要	<p>近年の豪雨被害に対する角田地区の排水機能強化に向けた江尻排水機場等の将来整備構想検討の基礎資料とするため、排水量増加に伴う阿武隈川の二次元不定流モデルによる流況解析及び地区内排水路の排水解析を行うものである。</p> <p>○ 地形条件等のモデル化 1 式 ○ 水理解析結果の評価 1 式 ○ 水理解析 1 式 ○ 排水解析の補足検討 1 式</p>		

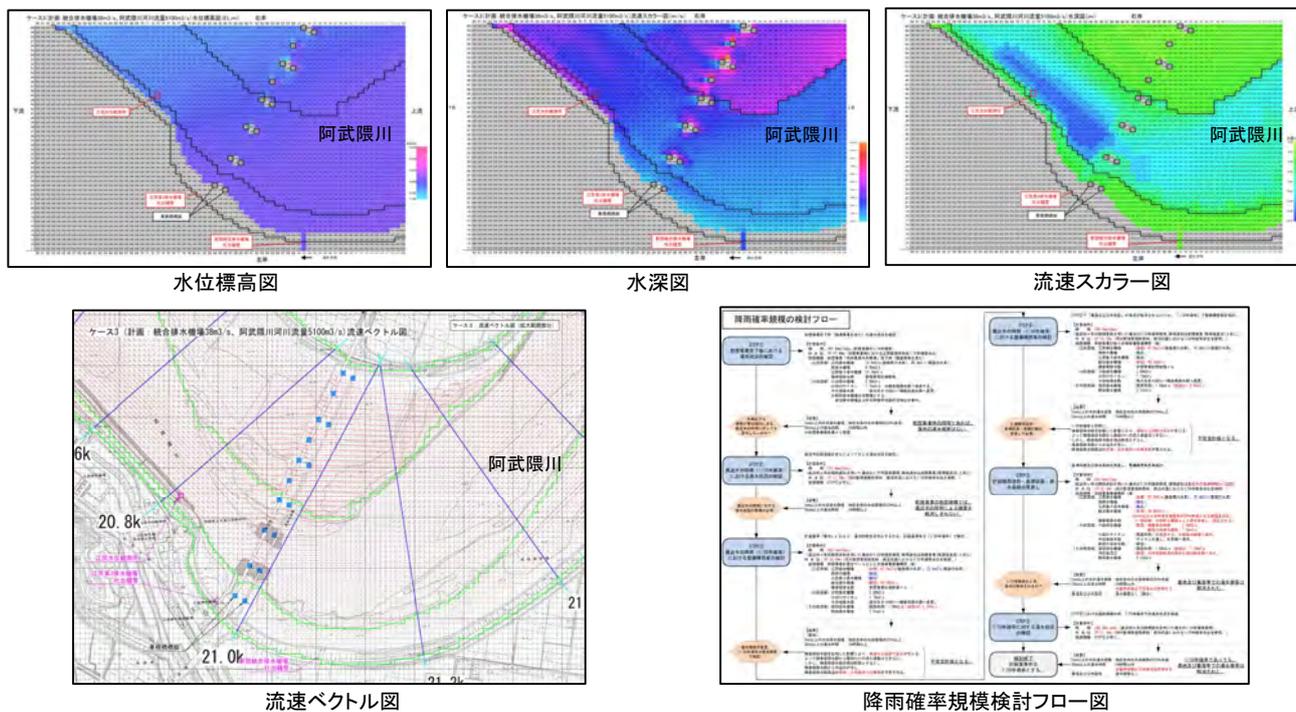
2. 推薦理由

具体的な推薦理由	<p>【河川流況解析等に対する的確な検討・整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> 阿武隈川の水理解析を行うにあたり、発注者指定の2ケース「現況」、「計画(新設機場造成後)」のほか、必要と思われる阿武隈川の「河川水位が高い時」と「低い時」の2ケースも追加検証するなど、的確な検討作業を行った。 解析結果は「水位標高図」、「水深図」、「流速スカラー図」、「流速ベクトル図」をメッシュ毎に数値を段階的に色分けするなど解析結果を可視化したこと、更に計画基準降雨の妥当性を整理するにあたり、降雨確率規模の検討フローを作成し、ステップ毎に確認・検討を行い、分かりやすい資料となったことから、今後の整備構想検討基礎資料として十分満足できる品質となった。
----------	---

3. 写真

河川流況解析等に対する的確な検討・整理

角田地区 河川流況解析結果図及び降雨確率規模検討フロー図



4. 担当事業所名

阿武隈土地改良調査管理事務所

優良業務表彰 推薦業務の概要(5)

1. 業務概要

事業名	田沢二期農業水利事業		
業務名	たざわに きちくすいせいせいぶつとうちようさぎょうむ 田沢二期地区水生生物等調査業務		
業務場所	秋田県仙北市角館町広久内地内他		
請負者名	(株)自然科学調査事務所		
代表者名	代表取締役 鈴木 建一		
請負代金額	15,180,000 円		
履行期間	令和4年4月15日 ~ 令和5年2月10日		
概要	環境との調和に配慮した事業を実施するため、地区内の魚類及び動植物等を調査・把握し、自然環境に対する考察、事業実施における留意点等のとりまとめを行うものである。 ○ 保全対策評価調査 1 式 ○ 周辺環境生態系調査 1 式 ○ 抱返頭首工周辺モニタリング調査 1 式 ○ 調査結果とりまとめ 1 式 ○ 保全対策の検討 1 式 ○ 立木調査 1 式 ○ イノシシ調査 1 式		

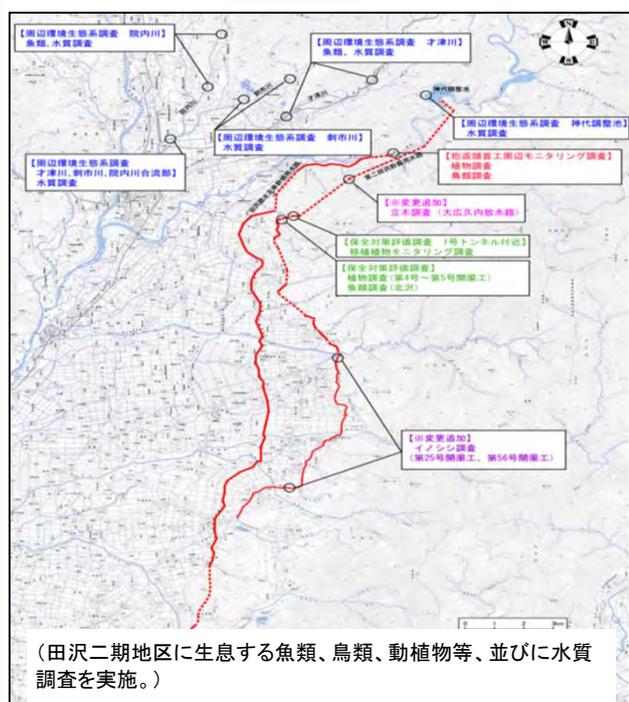
2. 推薦理由

具体的な推薦理由	<p>【関係機関と調整を行いながら適切な調査の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 魚類調査の実施にあたり関係する漁協へ調査の趣旨を説明しトラブル等もなく円滑な調査を実施した。 ・ 地元からの要望のあったイノシシ実態調査を実施し、調査資料を作成し、過年度の各種調査結果と合わせ自然環境に対する考察や事業実施における留意点等をとりまとめ、今後の調査方針を検討するなど事業推進への貢献がなされた。
----------	---

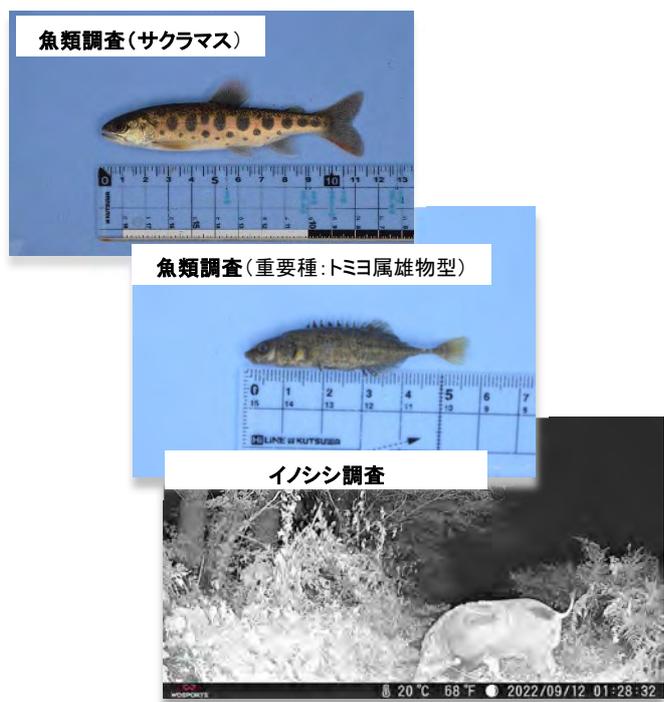
3. 写真

関係機関と調整を行いながら適切な調査の実施

調査位置図



調査結果の例



4. 担当事業所名

田沢二期農業水利事業所

優良工事表彰 優れた地域貢献活動の概要(1)

1. 活動概要

事業地区名	米沢平野地区
対象施設等	水窪ダムにおける環境美化活動、災害時等の施設点検、インターンシップの受入活動
企業名	大江設計(株)
代表者名	代表取締役 木村 昭彦
活動期間	令和3年4月 ~ 令和5年現在継続中
概要	水窪ダムにおける周辺エリアの除草・ゴミ収集・花壇整備等の環境美化活動、令和4年の豪雨・水害発生後の施設点検、福島県沖地震を受けた沈下量計測と管理用道路の亀裂調査及び地元高校生のインターンシップ受入れ等の活動を実施している。

2. 受賞理由

具体的な理由	<p>【水窪ダムにおける環境美化活動、災害時等の施設点検、インターンシップの受入活動】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 水窪ダムにおいて、30年以上継続して業務に付随した周辺エリアの除草作業を行い、ダム管理事務所周辺のゴミ収集・除草作業・花壇整備等の環境美化活動を実施している。・ 令和4年の豪雨・水害発生後にダムの状況確認、福島県沖地震を受けたダム施設17ヶ所の沈下量計測と管理用道路の亀裂調査の実施した。・ コロナ禍、高校においても諸活動の停滞、地域社会の学習の機会が低減している中、ダム及び地区内において地元高校生のインターンシップ受入れ活動を実施している。
--------	--

3. 写真等

水窪ダムにおける環境美化活動、災害時等の施設点検、インターンシップの受入活動

水窪ダム管理事務所周辺の環境美化活動



沈下量計測



管理用道路の亀裂調査



インターンシップの受入れ



4. その他

優良工事表彰 優れた地域貢献活動の概要(2)

1. 活動概要

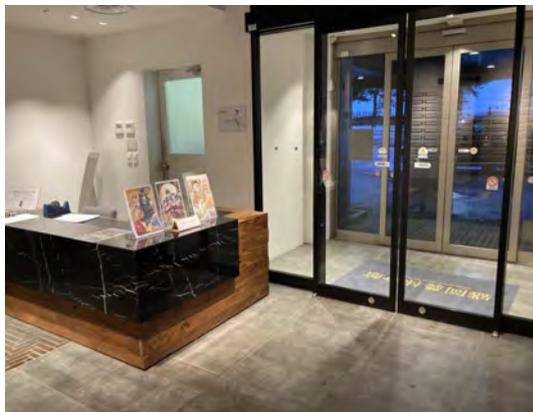
事業地区名	豊沢川地区
対象施設等	地域特産品ポスター掲示によるPR活動
企業名	(株)丸島アクアシステム 東北支店
代表者名	支店長 藤田 裕明
活動期間	平成20年度 ~ 令和5年度現在継続中
概要	JA全農いわての地域特産品「いわてこいこい純情りんご」(ジョナゴールド、サンふじ、黄王)3種類のポスターを、テナント主である岩手県農林会館内に設置・掲示しPR活動を実施している。

2. 受賞理由

具体的な理由	<p>【地域特産品ポスター掲示によるPR活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JA全農いわての地域特産品「いわてこいこい純情りんご」(ジョナゴールド、サンふじ、黄王)3種類のポスターを、テナント主である岩手県農林会館内に設置・掲示しPR活動を実施している。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 豊沢ダム周辺の清掃活動や水源の森の刈払い活動について、地域協議会、地元企業など地域関係者と一緒になって継続した取組みを実施している。 ・ 流下ゴミが多い豊沢川下流の北上川合流点付近において、流域環境保全の一環としての清掃活動を実施している。 ・ 納入した施設機械設備について、日常的な維持保全管理支援の他、緊急時の対応など、無償による支援を実施している。
--------	--

3. 写真等

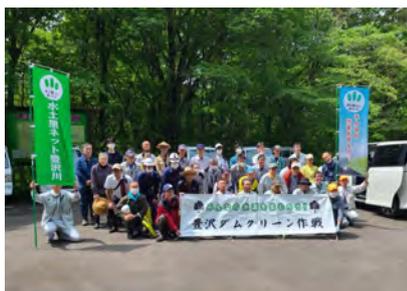
地域特産品ポスター掲示によるPR活動



豊沢ダム周辺の清掃活動

水源の森刈払い活動

維持保全管理支援活動



4. その他